

FMV

DESK POWER

Tシリーズ

パソコンのOSを起動せずにテレビやビデオを見る方法について説明しています。

1 お使いになる前に

2 インスタントテレビ
を使う

3 こんなときは

インスタントテレビ機能 取扱説明書



はじめに

このたびは、FMV-DESKPOWER Tシリーズ（以降、本製品）をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。このマニュアルは、本製品をテレビとして使用することができる、「インスタントテレビ機能」の操作について説明したものです。このマニュアルをよくお読みになり、正しくお使いいただきますようお願いいたします。

2004年10月

「インスタントテレビ機能」について

本製品には、「インスタントテレビ機能」が搭載されており、パソコン本体の電源を入れなくても、本製品内蔵のTVチューナーを使用してテレビ放送を見たり、ビデオやBS/CSチューナー、CATVチューナーなどの外部映像機器の映像を見ることができます。


■ インスタントテレビでできること

- ・ テレビ放送を見る
- ・ ビデオデッキなどの再生機器を接続して映像を楽しむ
- ・ BS/CSチューナーを接続して衛星放送を楽しむ
- ・ CATVチューナーを接続してケーブルテレビ放送を楽しむ
- ・ ビデオ出力端子のあるデジタルカメラ、デジタルビデオカメラを接続して家族旅行の静止画や動画を楽しむ

■ インスタントテレビでできないこと

- ・ テレビ放送をパソコンに録画する
- ・ ビデオの映像をパソコンにダビングする
- ・ テレビ放送を外部の機器に出力する

POINT

- ・ お買い上げいただいたパソコンにはテレビを見るためのソフトウェア「TVfunSTUDIO」が別途搭載されています。パソコンを起動して「TVfunSTUDIO」を使用すると、テレビ放送を録画したりビデオの映像をパソコンにダビングしたりすることができます。
詳しくは  『テレビを見る・録る・残すガイド』をご覧ください。

■ 対応するテレビ放送

	インスタントテレビ		TVfunSTUDIO	
	視聴	録画	視聴	録画
地上アナログ	○	×	○	○
地上デジタル	△	×	△	×
BS アナログ	△ (注1)	×	△ (注1) (注2)	△ (注1) (注2) (注3)
BS デジタル	△ (注1)	×	△ (注1)	×
CS デジタル	△ (注1)	×	△ (注1)	△ (注1) (注3)
CATV	○ (注1) (注2)	×	○ (注1) (注2)	○ (注1) (注2) (注3)

○：アンテナ入力への接続で可能

△：セットトップボックスを接続することで可能

×：不可

注1：有料スクランブル放送を視聴／録画するには、専用のデコーダーが必要となります。

注2：ご契約のCATV局によっては、セットトップボックスの接続が必要になる場合があります。



注3：放送に含まれるコピーガード機能が働いている番組の場合は、録画できないことがあります。

安全にお使いいただくために

このマニュアルには、本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。本製品をお使いになる前に、このマニュアルを熟読してください。また、添付の『パソコンの準備』の「安全上のご注意」をよくお読みになり、理解されたうえで本製品をお使いください。また、このマニュアルおよび『パソコンの準備』は、本製品の使用中にいつでもご覧になれるよう大切に保管してください。

安全にお使いいただくための絵記号について

このマニュアルでは、いろいろな絵表示を使用しています。これは本製品を安全に正しく使用していただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を、未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、お読みください。






 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、および物的損害のみが発生する可能性があることを示しています。

画面例およびイラストについて

表記されている画面およびイラストは一例です。お使いのモデルによって、画面およびイラストが若干異なることがあります。また、説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略していることがあります。

本文中の記号について

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

 重要	お使いになるときに注意していただきたいことや、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
 POINT	知っていると便利なことを記述しています。必要に応じてお読みください。
	参照先を記述しています。
	ご覧になっていただきたいマニュアルを記述しています。
	サービスアシスタントを表しています。次のいずれかの操作で起動できます。 <ul style="list-style-type: none">・キーボードの「サポート」ボタンを押す・「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「富士通サービスアシスタント (マニュアル&サポート)」→「富士通サービスアシスタント」の順にクリック

製品の呼びかたについて

このマニュアルでは製品名称を、次のように略して表記しています。

製品名称	このマニュアルでの表記
富士通サービスアシスタント V3.0	サービスアシスタント
外部デジタルチューナー BS・CS・CATV チューナー ケーブルテレビ会社用のホームターミナル	セットトップボックス

商標について

Microsoft および Windows、MS は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。その他の各製品名は、各社の商標または登録商標です。その他の各製品は、各社の著作物です。

All Rights Reserved, Copyright© FUJITSU LIMITED 2004
画面の使用に際して米国 Microsoft Corporation の許諾を得ています。

Memo

目次

はじめに	1
「インスタントテレビ機能」について	1
第1章 お使いになる前に	
1 各部の名称と機能	8
2 接続	13
3 チャンネルの設定	14
チャンネルを検出する	14
チャンネル設定を変更する	17
第2章 インスタントテレビを使う	
1 インスタントテレビの起動／終了	22
インスタントテレビを起動する	22
インスタントテレビを終了する	22
2 テレビを見る	23
見たいチャンネルを選択する	23
音量を調節する	23
音声を切り換える	24
画面サイズを変更する	25
オフタイマーを設定する	26
3 外部映像機器の映像を見る	28
外部映像機器を接続する	28
ビデオ入力に切り換える	30
外部映像機器の映像を見る	30
4 細かい設定を行う	31
メニュー画面の基本的な操作	31
調節項目の内容	33
第3章 こんなときは	
1 こんなときは	38
画面が表示されない	38
画面がおかしい	39
音が聞こえない／変な音が聞こえる	40
リモコンで操作できない	41

Memo

1

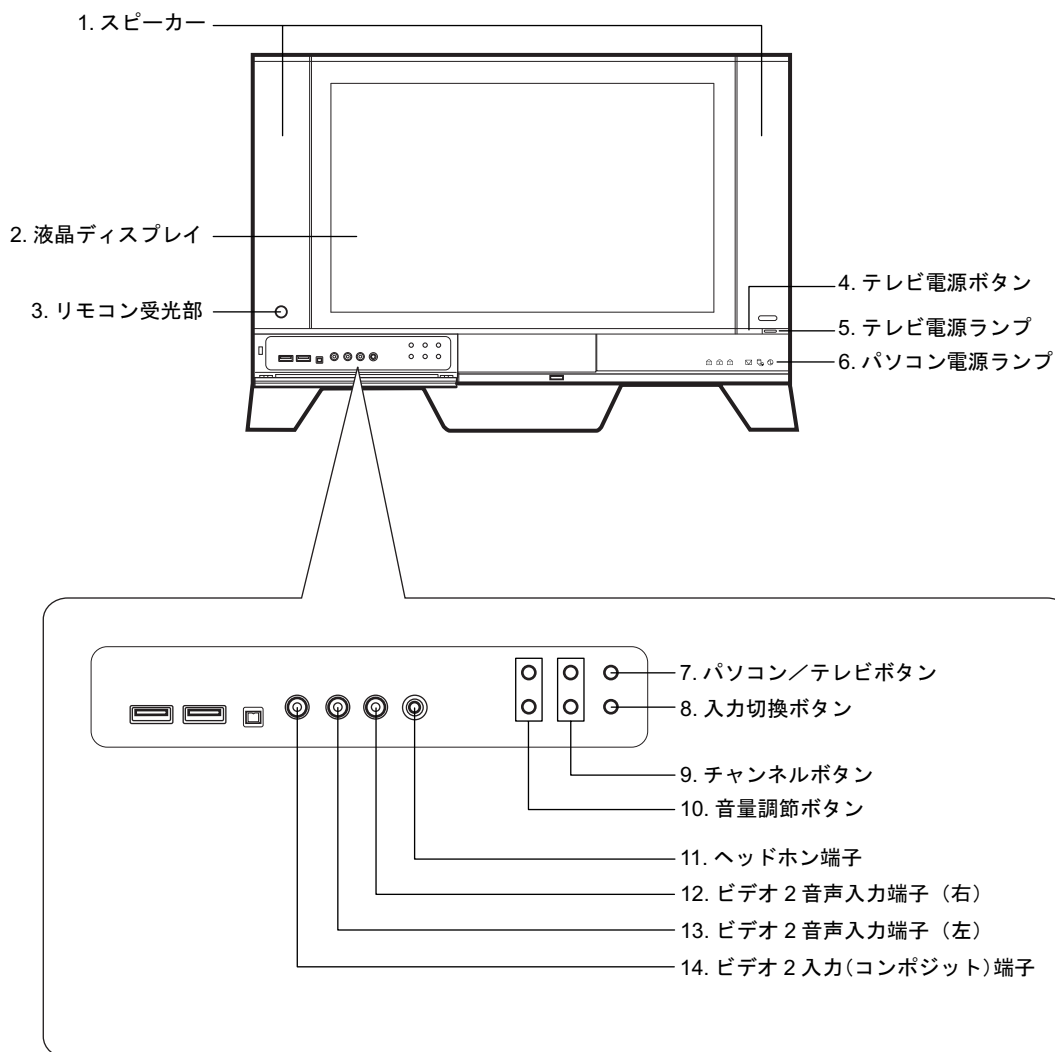
第 1 章

お使いになる前に

1 各部の名称と機能	8
2 接続	13
3 チャンネルの設定	14

1 各部の名称と機能

前面



1 スピーカー

テレビやビデオなどの音声を出力します。

ヘッドホン端子にヘッドホンを接続している間は、スピーカーから音がでません。スピーカーから音を出力する場合は、ヘッドホンを抜いてください。

2 液晶ディスプレイ

テレビやビデオなどの映像を表示します。

3 リモコン受光部

リモコンからの信号を受信します。

4 テレビ電源ボタン

インスタントテレビの電源を入れるときと切るときに押します。

5 テレビ電源ランプ

インスタントテレビの電源が入っているとき、青色に点灯します。

6 パソコン電源ランプ

パソコンの電源が入っているとき、緑色に点灯します。

7 パソコン/テレビボタン

パソコンモードとテレビモードを切り換えます。

パソコンモード：パソコンの画面と音声を出力します。

テレビモード：テレビやビデオなどの映像と音声を出力します。

8 入力切換ボタン

映像信号入力を、テレビ→ビデオ1→ビデオ2→コンポーネントの順に切り換えます。

9 チャンネルボタン

テレビのチャンネルを変更します。上側のボタンを押すと数字の大きい方に、下側のボタンを押すと数字の小さい方に切り換えます。

10 音量調節ボタン

スピーカーまたはヘッドホンの音量を調節します。上側のボタンを押すと大きく、下側のボタンを押すと小さくなります。

11 ヘッドホン端子

市販のヘッドホンを接続します。

ヘッドホンを接続している間は、スピーカーから音が出ません。スピーカーから音を出力する場合は、ヘッドホンを抜いてください。

注意

聴力障害



- ・ヘッドホンをお使いになるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間お使いになると、聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。

聴力障害



- ・ヘッドホンをしたままパソコンまたはテレビの電源を入れたり切ったりしないでください。刺激音により聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。

12 ビデオ2 音声入力端子（右）

ビデオ2入力（コンポジット）端子に接続した映像機器からの音声（右）入力端子です。

13 ビデオ2 音声入力端子（左）

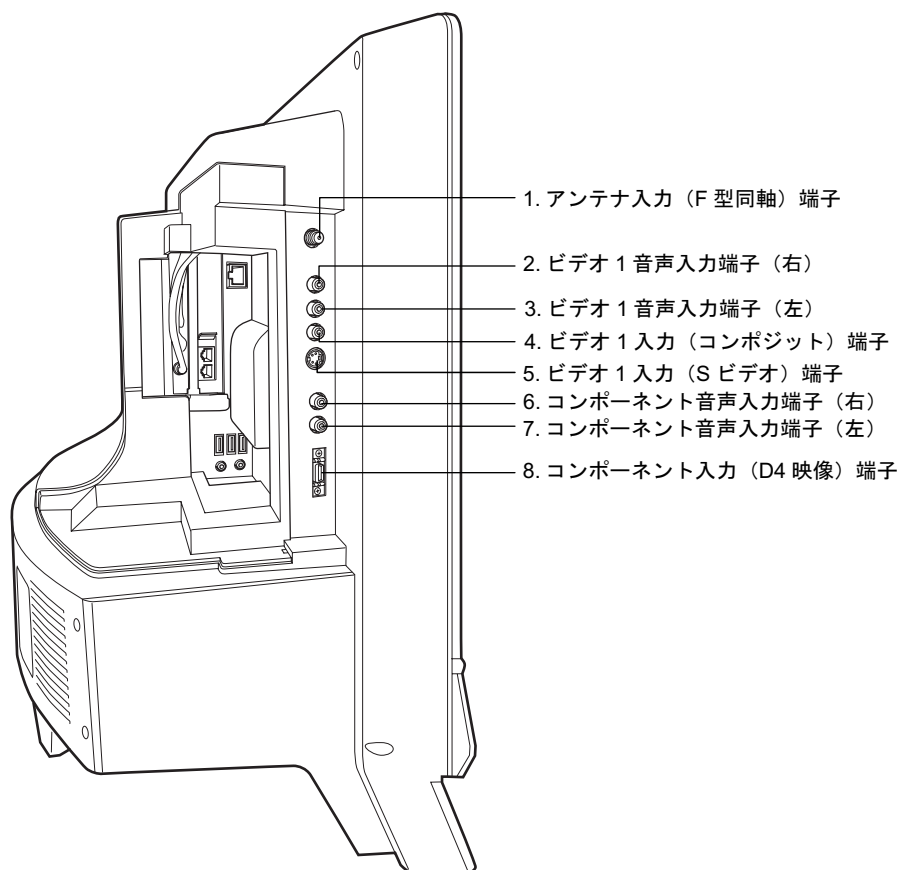
ビデオ2入力（コンポジット）端子に接続した映像機器からの音声（左）入力端子です。

14 ビデオ2入力（コンポジット）端子

ビデオなどの映像機器を接続します。

「外部映像機器を接続する」（●▶ P.28）

左側面



1 アンテナ入力 (F 型同軸) 端子

テレビアンテナを接続します。

2 ビデオ 1 音声入力端子 (右)

ビデオ 1 入力端子に接続した映像機器からの音声 (右) 入力端子です。

3 ビデオ 1 音声入力端子 (左)

ビデオ 1 入力端子に接続した映像機器からの音声 (左) 入力端子です。

4 ビデオ 1 入力 (コンポジット) 端子

ビデオなどの映像機器を接続します。

「外部映像機器を接続する」(●▶ P.28)

5 ビデオ 1 入力 (S ビデオ) 端子

ビデオなどの映像機器を接続します。

「外部映像機器を接続する」(●▶ P.28)

6 コンポーネント音声入力端子 (右)

コンポーネント入力 (D4 映像) 端子に接続した映像機器からの音声 (右) 入力端子です。

7 コンポーネント音声入力端子 (左)

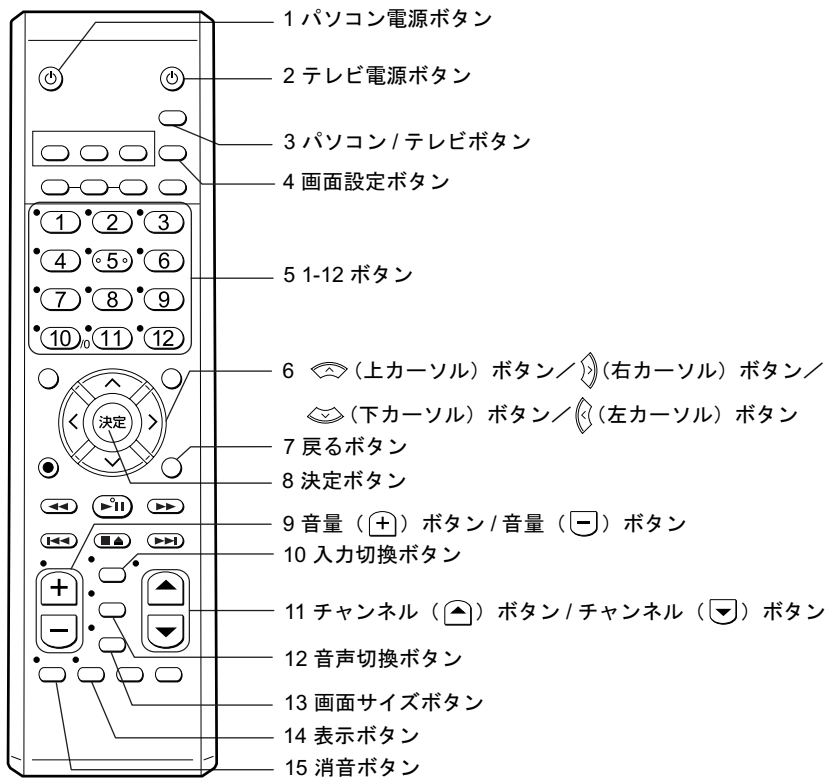
コンポーネント入力 (D4 映像) 端子に接続した映像機器からの音声 (左) 入力端子です。

8 コンポーネント入力 (D4 映像) 端子

セットトップボックスなどの映像機器を接続します。

「外部映像機器を接続する」(●▶ P.28)

リモコン



POINT

ここでは、インスタントテレビ機能で使用するボタンのみ説明しています。
パソコンモードでの操作、および乾電池の入れ方、リモコン使用時の注意点については、『パソコンの準備』の「第2章 接続する」→「リモコンを準備する」、または (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「6 . パソコン本体の取り扱い」→「各部の名称と働き」→「各部の名称と働き：リモコン」をご覧ください。

1 パソコン電源ボタン

パソコン本体の電源を入れるときと切るときに押します。

2 テレビ電源ボタン

インスタントテレビの電源を入れるときと切るときに押します。

3 パソコン/テレビボタン

パソコンモードとテレビモードを切り換えます。

パソコンモード：パソコンの画面と音声を出力します。





テレビモード：テレビやビデオなどの映像と音声を出力します。

4 画面設定ボタン

メニュー画面を表示します。

5 ①-⑫ボタン

1～12のテレビチャンネルを選択します。

6  (上カーソル) ボタン /  (右カーソル) ボタン /  (下カーソル) ボタン /  (左カーソル) ボタン

メニュー画面で項目を選択したり、設定値を調整するのに使います。



7 戻るボタン

メニュー画面が表示されているときに、一つ前の画面に戻ります。

8 決定ボタン

メニュー画面で項目を選択したり、設定値を決定したりします。



9 音量ボタン

スピーカーまたはヘッドホンの音を、 ボタンで大きく  ボタンで小さくします。

10 入力切換ボタン

映像信号入力を、テレビ→ビデオ1→ビデオ2→コンポーネントの順に切り換えます。

11 チャンネル／ページボタン

テレビのチャンネルを、 ボタンを押すと数字の大きい方に、 ボタンを押すと数字の小さい方に切り換えます。

12 音声切換ボタン

音声多重放送の場合、主音声→副音声→主／副音声の順に切り換えます。

13 画面サイズボタン

テレビの画面を、ノーマル→ワイド→16:9→ズーム→字幕ズームの順に切り換えます。

ただし、コンポーネント入力端子に D3 (1125i) または D4 (750p) の信号を入力している場合、画面サイズを切り換えることはできません。

14 表示ボタン


映像信号の情報を表示します。

15 消音ボタン

スピーカーから出力される音を一時的に消します。もう一度押すと元の音量に戻ります。

2 接続


インスタントテレビをご使用になる前に、本製品にアンテナケーブルおよび電源ケーブルを接続する必要があります。

アンテナケーブルおよび電源ケーブルの接続方法については、『パソコンの準備』の「接続する」をご覧ください。

重要

全ての接続が終了するまで、本製品の電源を入れないでください。

POINT


ビデオデッキ、セットトップボックスなどの外部映像機器を接続する場合は、「外部映像機器を接続する」(▶ P.28) をご覧ください。

3 チャンネルの設定

チャンネルを検出する

放送電波を検出して、チャンネルの自動設定を行います。

POINT

- ・チャンネルの設定は、放送のある時間帯に行ってください。
 - ・CATV の受信はサービス（放送）の行われている地域のみ可能です。CATV を受信するときは、使用する機器ごとに CATV 会社との受信契約が必要です。さらに有料放送などスクランブルがかかった放送の視聴・録画には、対応するセットトップボックスが必要になります。詳しくは、サービスを行っている CATV 会社へご相談ください。
 - ・インスタントテレビ機能単体では、BS/CS 放送は受信できません。BS/CS 放送をご覧になりたい場合は、別途セットトップボックスを接続してください。（▶▶ P.28）
 - ・パソコン本体にインストールされている「TVfunSTUDIO」のチャンネルを設定すると、そのうち 1～16 チャンネルの内容がインスタントテレビ機能の設定にも反映されます。「TVfunSTUDIO」とは異なるチャンネル設定を行う場合には、「TVfunSTUDIO」のチャンネル設定を実行した後に、改めてインスタントテレビ機能のチャンネル設定を行ってください。
- 「TVfunSTUDIO」のチャンネル設定については、『テレビを見る・録る・残すガイド』をご覧ください。


1 テレビ電源ボタンを押して、インスタントテレビの電源を入れます。

テレビ電源ランプが青色に点灯します。

2 入力切換ボタンを押して、テレビ入力に切り換えます。

テレビ入力を選択されると、画面右上に「テレビ」と表示されます。

POINT



本製品をパソコンモードで使用しているときは、 パソコン/テレビボタンでもインスタントテレビに切り換えることができます。



3 画面設定ボタンを押して、メニュー画面を表示します。

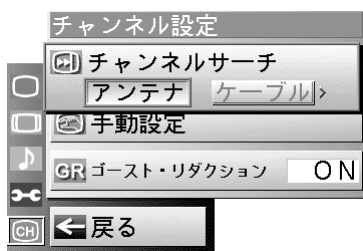


- 4  /  ボタンで「チャンネル設定」を選択し、 決定ボタンを押します。




- 5  /  ボタンで「チャンネルサーチ」を選択します。

- 6 本製品を VHF/UHF アンテナと接続した場合には「アンテナ」を、CATV と接続した場合には「ケーブル」を  /  ボタンで選択します。



VHF/UHF の場合

- 7  決定ボタンを押します。

チャンネルサーチを開始します。



POINT

- ・電波の受信状態が悪い場合、チャンネルサーチを行うごとに検出結果が異なることがあります。
- ・チャンネルサーチが終了するまで1、2分かかる場合があります。

8 チャンネルサーチが完了すると、自動的にチャンネル設定画面に移ります。

チャンネル設定を変更したい場合は、続けて次の「チャンネル設定を変更する」手順 3 以降を行ってください。

チャンネル設定				
設定を変更するチャンネルを選択してください				
リモコン	受信	表示	微調整	スキップ
1	1	1	0	しない
2	2	2	0	しない
3	3	3	0	しない
4	4	4	0	しない
5	5	5	0	しない
6	6	6	0	しない
7	7	7	0	しない
8	8	8	0	しない
9	9	9	0	しない
10	10	10	0	しない
11	11	11	0	しない
12	12	12	0	しない
13	13	13	0	しない
14	14	14	0	しない
15	15	15	0	しない
16	16	16	0	しない

← 戻る

POINT

チャンネルサーチは、放送電波を検出した順にチャンネル番号を割り当てていきます。このため、ご使用になる地域などの条件によっては、一部のチャンネルが割り当てから外れてしまうことがあります。その場合は次の「チャンネル設定を変更する」を行ってください。

9 ボタンで「戻る」を選択し、 決定ボタンを押します。

設定が保存され、メニュー画面に戻ります。

POINT

カーソルが「リモコン」の欄に無い場合、 決定ボタンを押すと「リモコン」の列にカーソルが移動します。

10 戻るボタンを二回押します。

メニュー画面が消え、テレビを見ることができます。

チャンネル設定を変更する

チャンネル設定画面では、以下の項目について設定および調整ができます。

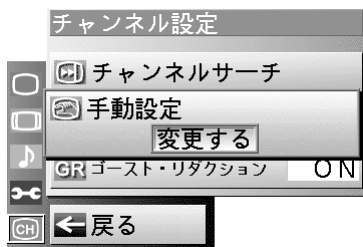
- ・リモコンの各番号ボタンに割り当てる受信チャンネルの設定
- ・画面右上に表示されるチャンネル番号の設定
- ・各チャンネルの微調整
- ・チャンネルボタン（▲/▼ボタン）でチャンネルを切り換えた場合に、不要なチャンネルをスキップする設定

POINT

- ・チャンネルは1～16まで設定できますが、リモコンの番号ボタンで直接チャンネルを切り換えられるのは1～12までです。13～16はチャンネルボタン（▲/▼ボタン）でチャンネルを切り換えてください。
- ・ご使用になる地域やCATV、マンションなどの共同受信システムによっては、微調整を行うことにより画質が良くなる場合があります。




1 メニュー画面で「チャンネル設定」を選択し、**決定** ボタンを押します。

2 **チャンネル設定** / **手動設定** ボタンで「手動設定」を選択し、**決定** ボタンを押します。



3 **チャンネル設定** / **手動設定** ボタンで割り当てを変更したいリモコンチャンネルを選択し、**決定** ボタンを押します。

チャンネル設定					
設定を変更するチャンネルを選択してください					
リモコン	受信	表示	微調整	スキップ	
1	1	1	0	しない	
2	2	2	0	しない	
3	3	3	0	しない	
4	4	4	0	しない	
5	5	5	0	しない	
6	6	6	0	しない	
7	7	7	0	しない	
8	8	8	0	しない	
9	9	9	0	しない	
10	10	10	0	しない	
11	11	11	0	しない	
12	12	12	0	しない	
13	13	13	0	しない	
14	14	14	0	しない	
15	15	15	0	しない	
16	16	16	0	しない	

- 4  /  ボタンで割り当てたい受信チャンネルを選択し、 ボタンを押します。

チャンネル設定



受信チャンネルを選択してください

リモコン	受信	表示	微調整	スキップ
1	1	1	0	しない
2	2	2	0	しない
3	3	3	0	しない
4	4	4	0	しない
5	5	5	0	しない
6	6	6	0	しない
7	7	7	0	しない
8	8	8	0	しない
9	9	9	0	しない
10	10	10	0	しない
11	11	11	0	しない
12	12	12	0	しない
13	13	13	0	しない
14	14	14	0	しない
15	15	15	0	しない
16	16	16	0	しない

 戻る

 POINT

チャンネルサーチから続けてチャンネル設定を行っている場合、選択できるのは検出できたチャンネルのみとなります。

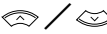

- 5  /  ボタンで表示させる番号を設定し、 ボタンを押します。

チャンネル設定

表示チャンネルを選択してください

リモコン	受信	表示	微調整	スキップ
1	1	1	0	しない
2	2	2	0	しない
3	3	3	0	しない
4	4	4	0	しない
5	5	5	0	しない
6	6	6	0	しない
7	7	7	0	しない
8	8	8	0	しない
9	9	9	0	しない
10	10	10	0	しない
11	11	11	0	しない
12	12	12	0	しない
13	13	13	0	しない
14	14	14	0	しない
15	15	15	0	しない
16	16	16	0	しない

 戻る





6  ボタンで最適な画質になるように調整し、 ボタンを押します。

チャンネル設定

微調整を
選択してください

リモコン	受信	表示	微調整	スキップ
1	1	1	0	しない
2	2	2	0	しない
3	3	3	0	しない
4	4	4	0	しない
5	5	5	0	しない
6	6	6	0	しない
7	7	7	0	しない
8	8	8	0	しない
9	9	9	0	しない
10	10	10	0	しない
11	11	11	0	しない
12	12	12	0	しない
13	13	13	0	しない
14	14	14	0	しない
15	15	15	0	しない
16	16	16	0	しない

← 戻る

7  ボタンでスキップの設定をおこない、 決定ボタンを押します。
「する」に設定すると、チャンネルボタン ( /  ボタン) でチャンネルを切り換えたときに、そのチャンネルをスキップします。

チャンネル設定

スキップ設定を
選択してください

リモコン	受信	表示	微調整	スキップ
1	1	1	0	しない
2	2	2	0	しない
3	3	3	0	しない
4	4	4	0	しない
5	5	5	0	しない
6	6	6	0	しない
7	7	7	0	しない
8	8	8	0	しない
9	9	9	0	しない
10	10	10	0	しない
11	11	11	0	しない
12	12	12	0	しない
13	13	13	0	しない
14	14	14	0	しない
15	15	15	0	しない
16	16	16	0	しない

← 戻る

8 続けて設定を行う場合、手順 3 - 7 を繰り返します。


9 全ての設定が終了したら、/ ボタンで「戻る」を選択し、 決定ボタンを押します。

設定が保存され、メニュー画面に戻ります。

チャンネル設定				
設定を変更するチャンネルを選択してください				
リモコン	受信	表示	微調整	スキップ
1	1	1	0	しない
2	2	2	0	しない
3	3	3	0	しない
4	4	4	0	しない
5	5	5	0	しない
6	6	6	0	しない
7	7	7	0	しない
8	8	8	0	しない
9	9	9	0	しない
10	10	10	0	しない
11	11	11	0	しない
12	12	12	0	しない
13	13	13	0	しない
14	14	14	0	しない
15	15	15	0	しない
16	16	16	0	しない

 戻る

POINT

カーソルが「リモコン」の欄に無い場合、 決定ボタンを押すと「リモコン」の列にカーソルが移動します。

10 戻るボタンを二回押します。

メニュー画面が消え、テレビを見ることができます。

2


第 2 章

インスタントテレビを使う

1	インスタントテレビの起動／終了	22
2	テレビを見る	23
3	外部映像機器の映像を見る	28
4	細かい設定を行う	31

1 インスタントテレビの起動／終了

インスタントテレビを起動する


- 1 リモコンの  テレビ電源ボタンまたは本製品のテレビ電源ボタンを押します。

テレビ電源ランプが青色に点灯し、インスタントテレビが起動します。

POINT




パソコンモードで使用中でも、パソコンの状態をそのままにしてインスタントテレビを起動することができます。またこのときは、パソコン／テレビボタンを押すことでもインスタントテレビを起動することができます。

インスタントテレビを終了する

- 1 リモコンの  テレビ電源ボタンまたは本製品のテレビ電源ボタンを押します。


インスタントテレビが終了し、本製品の電源が切れます。

POINT

パソコンモードで使用したままインスタントテレビを起動した場合には、インスタントテレビを終了するとパソコンモードに戻ります。またこのときは、パソコン／テレビボタンを押すことでもインスタントテレビを終了してパソコンモードに戻ることができます。パソコンモードでのご使用については、『パソコンの準備』および  (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」をご覧ください。また、パソコン上でテレビを見る方法については 『テレビを見る・録る・残すガイド』をご覧ください。



2 テレビを見る



見たいチャンネルを選択する

- 1 リモコンの  入力切替ボタンまたは本製品の入力切替ボタンを押して、テレビ入力に切り換えます。

ボタンを押すたびに、「テレビ」→「ビデオ 1」→「ビデオ 2」→「コンポーネント」(→「テレビ」…) の順で入力が切り換わります。

現在の入力は、画面の右上に表示されます。



- 2 リモコンの  /  ボタン、またはパソコン本体のチャンネルボタンを押して、ご覧になりたいチャンネルを選択します。

 ボタン (または上側のボタン) を押すと数字の大きい方に、 ボタン (または下側のボタン) を押すと数字の小さい方に、チャンネルを切り換えます。



このとき、チャンネル設定でスキップを「する」に設定したチャンネルは飛ばされます。





「チャンネル設定を変更する」(▶▶ P.17)

POINT



1～12までのチャンネルは、現在の入力に関わらず、 -  ボタンを押すことで直接選択することができます。

音量を調節する

- 1 リモコンの  /  ボタンまたは本体の音量調整ボタンを押して、音量を調節します。

 または  ボタンを押すと音量が大きくなり、 または  ボタンを押すと小さくなります。


POINT

リモコンの  消音ボタンを押すと、本製品のスピーカーからの音声出力をオフにすることができます。スピーカーオフを解除するには、もう一度  消音ボタンを押します。

また、音量ボタンを押して音量を調節した場合にも、スピーカーオフは解除されます。

音声を切り換える

テレビ入力で二カ国語放送などの音声多重放送を受信しているときに、音声モードを選択します。

- 1 リモコンの  音声切替ボタンを押して、ご希望の音声モードを選択します。




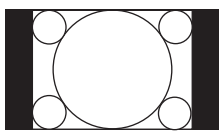
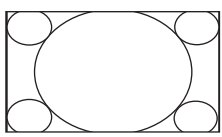
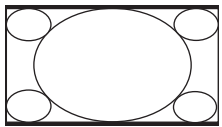
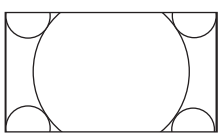
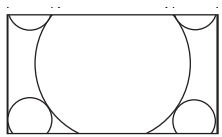
POINT

「主 / 副」を選択した場合、左スピーカーから主音声、右スピーカーから副音声が聞こえます。

画面サイズを変更する

お好みに応じて画面サイズを変更することができます。

- 1** リモコンの  **画面サイズボタン**でお好みの画面サイズを選択します。
ボタンを押すたびにノーマル→ワイド→16:9→ズーム→字幕ズームの順で切り換わります。

画面サイズ	解説	適した使いかた
 ノーマル	映像を拡大せずに、縦横比 4 : 3 で表示します。	通常のテレビ放送を本来の縦横比で楽しむのに最適です。
 ワイド	映像を画面いっぱいに拡大して表示します。 このとき、映像の上下がわずかにカットされます。	通常のテレビ放送を画面いっぱいに表示して楽しむのに最適です。
 16:9	映像を縦横比 16:9 に拡大して表示します。画面の上下に黒い帯が表示されます。	スクイーズ記録形式 ^(注1) の映像を正しい縦横比で楽しむのに最適です。
 ズーム	映像の縦横比を保ったまま、画面の左右いっぱいに拡大して表示します。このとき、映像の上下はカットされます。	レターボックス形式 ^(注2) の映像を拡大して楽しむのに最適です。
 字幕ズーム	「ズーム」の映像を、上にずらして表示します。	レターボックス形式 ^(注2) の映像で、「ズーム」では切れてしまう画面下の字幕もきちんと表示したい場合に最適です。

注1：ワイド映像を、横方向に圧縮することで通常の比率（4：3）にして記録する方式

注2：ワイド映像を、上下に黒帯を付加することで通常の比率（4：3）にして記録する方式

POINT

メニュー画面から画面サイズを切り換えることもできます。

▶▶「細かい設定を行う」(P.31)

コンポーネント入力に D3（1125i）または D4（750p）の信号を入力して表示している場合、画面サイズは変更できません。

画面サイズは、各入力ごとに設定できます。


重要

本製品を営利目的、または公衆に視聴させることを目的として喫茶店、ホテルなどに置く場合、ワイド設定機能を使って画面が拡大、圧縮、または一部カットされた状態で使用すると、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがあります。



オフタイマーを設定する

オフタイマーを使用すると、設定時間経過後に自動的にインスタントテレビを終了することができます。

オフタイマーは、10分刻みで最大120分まで設定することができます。

- 1**  画面設定ボタンを押して、メニュー画面を表示します。

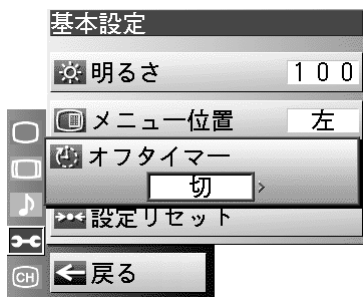


- 2**  /  ボタンで「基本設定」を選択し、 決定ボタンを押します。



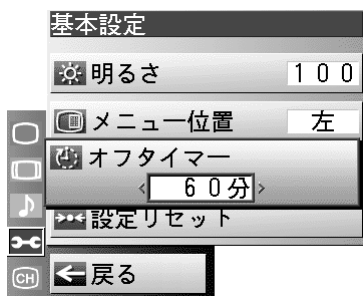
3 設定ボタンで「オフタイマー」を選択します。

既にオフタイマーが稼働中の場合、項目の右側に現在の残り時間が表示されます。



4 設定ボタンを押して、お好みの設定時間を選択します。

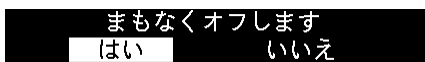
設定ボタンを押すたびに、「切」→「10分」→「20分」→「30分」→……→「120分」(→「切」)の順で切り換わります。



5 戻るボタンを2回押して、メニュー画面を消去します。

POINT

- ・オフタイマーの残り時間は、メニュー画面を表示するか、表示ボタンを押して入力情報を表示することで確認できます。
- ・残り時間が1分を過ぎると、画面右下にオフタイマーを実行するか確認のメッセージを表示します。オフタイマーをキャンセルする場合は、「いいえ」を選択し、決定ボタンを押してください。



3 外部映像機器の映像を見る

外部映像機器を接続する

重要

外部映像機器の接続・取り外しを行うときは、必ず本製品の電源を切ってください。

POINT

外部映像機器が正しく接続されているにも関わらず、外部映像機器の映像が画面に表示されない場合には、リモコンまたはパソコン本体の入力切換を押して、入力を切り換えてください。

必要なものを用意する

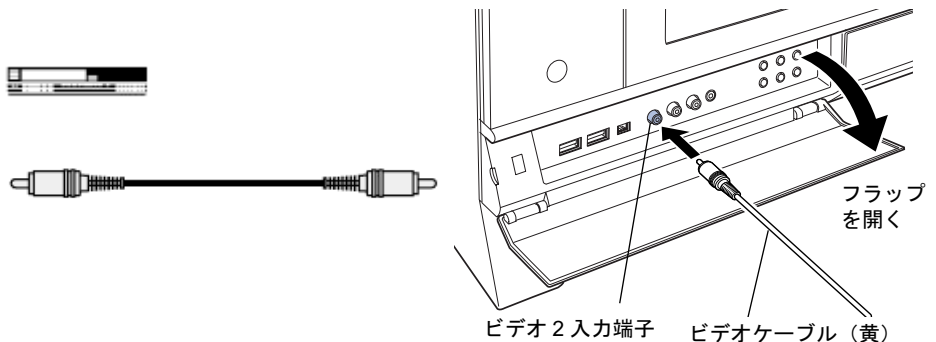
次のものを用意します。

- ・ビデオデッキやビデオカメラ、セットトップボックスなどの映像機器
映像出力端子としてコンジット端子、S端子またはコンポーネント端子を持つものをお使いになれます。各社から発売されています。
- ・ビデオケーブル、S端子ケーブルまたはコンポーネントケーブル
映像機器の映像出力と、本製品の各映像入力端子を接続するケーブルです。映像機器の出力に合わせたものをお選びください。
- ・音声ケーブル
映像機器の音声出力と、本製品の各ビデオ音声入力端子を接続します。ケーブルは「抵抗なし」のものをお使いください。
- ・映像機器のマニュアル
映像機器によって接続方法が異なります。映像機器側の接続については、必ず映像機器のマニュアルをご覧ください。

■ 前面端子（ビデオ 2）に接続する場合

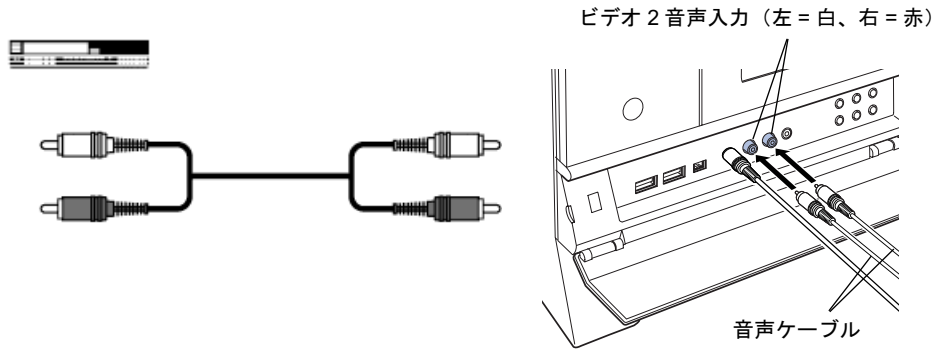
1 映像信号ケーブルを接続する

ビデオケーブルの一端を本製品のビデオ2入力端子に、他方を映像機器の映像出力端子に接続します。



2 音声ケーブルを接続する

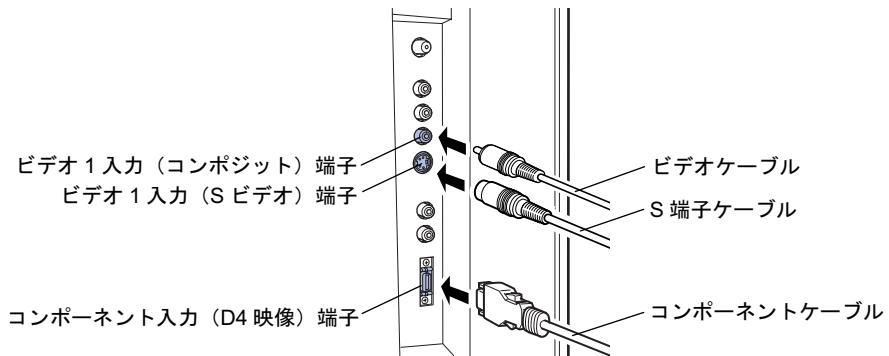
音声ケーブルの一端を本製品のビデオ2音声入力端子に、他方を映像機器の音声出力端子に、ピンプラグの色と端子の色を合わせて接続します。



■側面端子 (ビデオ1 / コンポーネント) に接続する場合

1 映像信号ケーブルを接続する

ビデオケーブル、S端子ケーブル、またはコンポーネントケーブルの一端を本製品のビデオ入力 (コンポーネント) 端子に、他方を映像機器の映像出力端子に接続します。ビデオ1入力 (コンポジット) 端子とビデオ1入力 (Sビデオ) 端子には、外部映像機器を2台同時に接続せず、どちらか一方に接続してください。

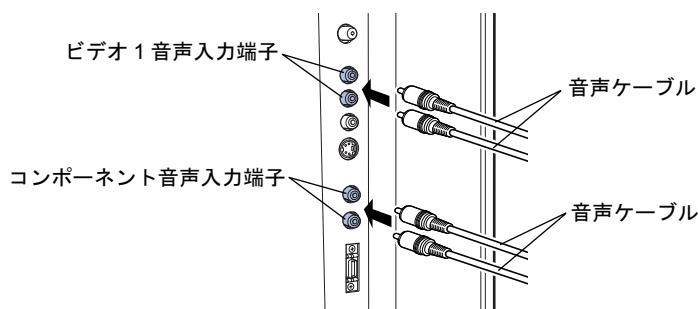


重要

S端子ケーブルを接続する場合は、ケーブル側のプラグの向きと接続する端子の向きをよく確認してから接続してください。無理に接続すると、本製品および映像機器が破損するおそれがあります。

2 音声ケーブルを接続する

音声ケーブルの一端を、ビデオケーブルまたはS端子ケーブルを接続した場合は本製品のビデオ1音声入力端子に、コンポーネントケーブルを接続した場合は本製品のコンポーネント音声入力端子に、ピンプラグの色と端子の色を合わせて接続します。他方は映像機器の音声出力端子に接続します。



ビデオ入力に切り換える

1 リモコンの 入力切換ボタン、またはパソコン本体の入力切換ボタンを押して、入力を選択します。

ボタンを押すたびに、「テレビ」→「ビデオ 1」→「ビデオ 2」→「コンポーネント」(→「テレビ」…) の順で入力が切り換わります。

外部映像機器を接続した入力端子に対応する入力を選択してください。

現在の入力は、画面の右上に表示されます。

外部映像機器の映像を見る

外部映像機器の操作については、外部映像機器のマニュアルをご覧ください。

重要





- ・ビデオの早送りやスローでの再生時は、画面がちらつくことがあります。
- ・映像機器や映像媒体（ビデオテープ、DVD ディスクなど）によっては、画面が乱れることがあります。

POINT





- ・音量の調節、および画面サイズの変更については「テレビ放送を見る」をご覧ください。
「音量を調節する」(▶▶ P.23)
「画面サイズを変更する」(▶▶ P.25)

4 細かい設定を行う

メニュー画面の基本的な操作

本製品はメニュー画面でさまざまな設定を行うことができます。設定には、リモコンの^{画面設定}画面設定ボタン、^{決定}決定ボタン、カーソルボタン（/ / / ）、^{戻る}戻るボタンを使用します。

ボタンの基本機能



- ^{画面設定}画面設定ボタン → メニュー画面を表示
- カーソルボタン（/ / / ） → 選択/調節
- ^{決定}決定ボタン → 決定
- ^{戻る}戻るボタン → メニュー画面を消去

操作手順

ここでは、「音声設定」の「高音」を調節する場合を例に説明します。

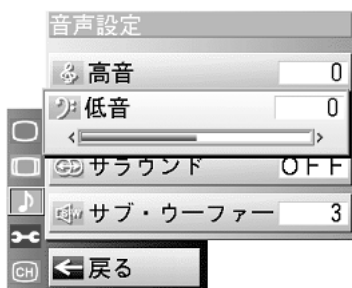
- ^{画面設定}画面設定ボタンを押して、メニュー画面を表示します。



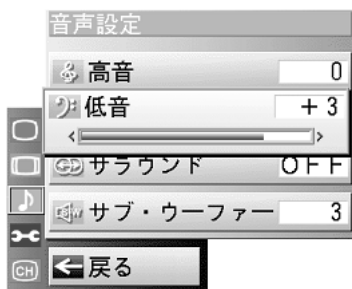
2  /  ボタンで大項目を選択し、決定ボタンを押します。





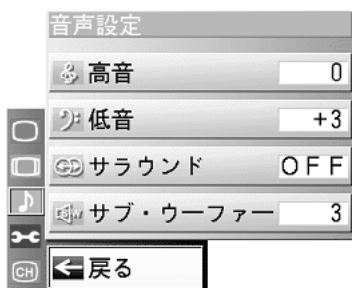
3  /  ボタンで調節したい項目を選択します。



4  /  ボタンで値を調節/選択します。



5  /  ボタンで「戻る」を選択し、 決定ボタンを押します。



6 / ボタンで「終了」を選択し、 決定ボタンを押します。

メニュー画面が消去されます。



POINT

10 秒以上ボタン操作を行わなかった場合、調節値が自動的に保存されます。次に電源を入れたときには、保存された内容で画面が表示されます。




調節項目の内容




画面に表示する入力や画質モードによって、選択できる調節項目は異なります。

POINT

選択できない項目はグレーで表示されます。

映像設定






アイコン	名称	機能
	画質モード	映像の内容によってお好みの画質を 4 種類から選択します。 スタンダード ：適度なコントラストで標準的な画質になり、普通の明るさの部屋で見るときに適しています。 ダイナミック ：コントラストの高い、メリハリの強い画質になります。明るい部屋で見るときに適しています。 シネマ ：映画などを見るとき、明るさ、コントラストを抑え、暗い映像を見やすくします。 ゲーム ：テレビゲームをするとき、明るさを抑え、目に優しい映像にします。
	色あい	画面の色あいを調節します。 +：赤みがかります。 -：緑がかります。
	色のこさ	画面の色のこさを調節します。 +：濃くなります。 -：薄くなります。

アイコン	名称	機能
	コントラスト	画面の濃淡の強さ（コントラスト）を調節します。
	シャープネス	映像の輪郭の強調度を調節します。
	標準に戻す	選択している画質モードの設定内容を購入時の状態に戻します。

POINT

映像設定は、画質モードごとに保存されます。

画面設定

アイコン	名称	機能
 (注1)	画面サイズ	画面サイズを5種類から選択します。 ノーマル：映像を拡大せずに、縦横比4:3で表示します。 ワイド：映像を画面の左右いっぱいに拡大して表示します。このとき、映像の上下がわずかにカットされます。 16:9：映像を縦横比16:9に拡大して表示します。画面の上下に黒い帯が表示されます。 ズーム：映像の縦横比を変えずに、画面の左右いっぱいに拡大して表示します（映像の上下がカットされます）。 字幕ズーム：ズーム表示の映像を上にならして表示します。
 (注2)	3DY/C 設定	3次元 Y/C 分離機能の ON/OFF を選択します。ON にすると、画面のにじみ等を抑えた鮮明な映像になります。
 (注1)	MPEG NR	DVD などのデジタル映像に特有のブロックノイズ、モスキートノイズ（輪郭のノイズ）を低減させます。
 (注3)	フィルムモード	毎秒24フレームの映像を表示するとき、映像信号の本来の滑らかさで表現します。映像に不自然さが見られる場合は「OFF」に設定してください。
	標準に戻す	選択している入力の設定内容を購入時の状態に戻します。

(注1) コンポーネント入力に D3 (1125i) または D4 (750p) の信号を入力して表示している場合は、設定できません。

(注2) S ビデオケーブルを接続してビデオ1を選択している場合、またはコンポーネント入力を選択している場合は、設定できません。

(注3) コンポーネント入力に D2 (525i) または D4 (750p) の信号を入力して表示している場合は、設定できません。

POINT






画面設定は、入力ごとに保存されます。

重要





画面サイズについて

このパソコンを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として喫茶店、ホテルなどに置く場合、画面サイズ機能を使って画面の拡大、圧縮、または映像の一部カットを行った状態で使用すると、著作権法上で保護されている著作権の権利を侵害する恐れがあります。






音声設定

アイコン	名称	機能
	高音	音声の高音域の調節をします。 ＋：高音が強くなります。 －：高音が弱くなります。
	低音	音声の低音域の調節をします。 ＋：低音が強くなります。 －：低音が弱くなります。
	サラウンド	サラウンド機能の ON/OFF を選択します。 ON を選択すると、臨場感のあるサウンドになります。ただし、音声信号がモノラルの場合にはサラウンド効果を得ることはできません。
	サブウーファー (ヘッドホン未接続時)	サブウーファーのレベルを調節します。
	バスブースト (ヘッドホン接続時)	バスブースト機能の ON/OFF を選択します。 ON を選択すると、更に低音域を強調します。

基本設定

アイコン	名称	機能
	明るさ	画面全体の明るさを調節します。
	メニュー位置	メニュー画面の表示位置の左右を切り換えます。
	オフタイマー	インスタントテレビで使用中に、設定した時間になると、電源が切れます。 パソコンが起動している場合は、設定した時間になると、パソコン画面に切り換わります。
	設定リセット	チャンネル設定を除く全ての項目をご購入時の設定に戻します。

チャンネル設定（テレビ入力時のみ表示）

アイコン	名称	機能
	チャンネルサーチ	放送電波を検出し、チャンネルを設定します。
	手動設定	以下の4項目の設定および調整を行います。 <ul style="list-style-type: none">・チャンネルの割り当て・チャンネル選択時の表示・受信状態の微調節・チャンネルボタン（/ボタン）操作時のスキップ設定
	ゴースト・リダクション	ゴーストリダクション機能の ON/OFF を選択します。 ON にすると、放送局から送信されるゴースト除去信号を感知して、ゴーストを少なくします。

重要

- ・ゴーストリダクション機能を ON にした状態でチャンネルを切り換えた場合、新たなチャンネルでゴーストリダクション機能の効果が現れるまでしばらくかかることがあります。
- ・下記のような場合、ゴーストリダクション機能の効果が十分に得られないことがあります。
 - ・ゴーストが大きい場合
 - ・ゴーストが多い場合
 - ・ゴースト除去信号が正常に受信できない場合
 - ・飛行機などに反射して発生した不安定なゴースト

3

第3章

こんなときは

1 こんなときは	38
----------------	----

1 こんなときは

本製品のご使用に際して何か困ったことが起きた場合は、以下の内容をお調べください。お客様からお問い合わせの多いトラブルに関する症状、原因、対処方法を記載しています。

問題が解決できない場合は、「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」またはご購入元にご連絡ください。

「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」のご利用については、『サポート＆サービスのご案内』をご覧ください。

画面が表示されない

症状	考えられる原因	対処方法	参照ページ
テレビ電源ランプが消灯している	電源ケーブルが正しく接続されていない。	電源ケーブルを正しく奥まで確実に接続してください。	☑『パソコンの準備』
	電源が入っていない	電源を入れてください。	「各部の名称と機能」 (●▶ P.8)
	パソコンモードになっている。	テレビ電源ボタンまたはパソコン/テレビボタンを押して、テレビモードに切り換えてください。	「インスタントテレビを起動する」 (●▶ P.22)
テレビ電源ランプは青色に点灯している	外部入力端子に映像信号ケーブルが正しく接続されていない。	本製品および映像機器に映像信号ケーブルを正しく接続してください。	「外部映像機器を接続する」(●▶ P.28)
	外部入力端子に未接続の入力を選択している。	入力切換ボタンを押して、ご希望の入力に切り換えてください。	「ビデオ入力に切り換える」(●▶ P.30)
	外部入力端子に接続された映像機器の電源が入っていない。	映像機器の電源を入れてください。	—
	ビデオ1にS端子ケーブルとコンジットケーブルを両方接続している	S端子ケーブルまたはビデオケーブルのどちらか一方のみを接続してください。	「外部映像機器を接続する」(●▶ P.28)

画面がおかしい

症状	考えられる原因	対処方法	参照ページ
点灯したままの点や黒い点が表示される	液晶パネルの特性で、故障ではありません。	交換・返品はお受けいたしかねますので予めご了承ください。	—
画面が明るすぎる	明るさの設定値が大きすぎる。	メニュー画面より明るさを調整してください。	「細かい設定を行う」(●▶ P.31)
画面が暗すぎる	明るさの設定値が小さすぎる。	メニュー画面より明るさを調整してください。	「細かい設定を行う」(●▶ P.31)
画面が暗くなった	液晶パネル内部の蛍光管の寿命がきている。(注)	有償にて交換させていただきます。 詳しくは、「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」までご連絡ください。	☑『サポート&サービスのご案内』
画面を切り換えても前の画像がうすく残っている	長時間同じ静止画を表示すると、この現象が起ることがあります。液晶パネルの特性で、故障ではありません。	本製品の電源を切るか、変化する画像を表示していれば、像は1日程度で自然に消えます。	—
画面いっぱいに表示されない	画面サイズが「ノーマル」になっている。	画面サイズを変更してください。	「画面サイズを変更する」(●▶ P.25)
画面がちらつく	一部の階調、表示パターンによってちらつきが発生します。	画質モードを変更して、ちらつきの少ない画質を選択してください。	「細かい設定を行う」(●▶ P.31)
テレビ放送が映らない	アンテナケーブルが接続されていない	アンテナケーブルを正しく接続してください。	☑『パソコンの準備』
	チャンネル設定がされていない	チャンネル設定を行ってください。	「チャンネルの設定」(●▶ P.14)
	テレビ入力を選択されていない	パソコン/テレビボタンおよび入力切替ボタンを押して、テレビ入力に切り換えてください。	「見たいチャンネルを選択する」(●▶ P.23)
テレビ放送の映像が不鮮明	電波の受信状態が良くない。	チャンネル設定の微調整で、最適になるよう調整してください。	「チャンネル設定を変更する」(●▶ P.17)
	アンテナケーブルが正しく接続されていない	アンテナケーブルを正しく接続してください。	☑『パソコンの準備』

症状	考えられる原因	対処方法	参照ページ
テレビ放送の映像が二重、三重に見える	山や建物からの反射波の影響を受けている。	メニューの基本設定より、ゴースト・リダクションをONにしてください。	「調節項目の内容」(●▶ P.33)
		アンテナの位置、方向、角度を調整してください。	—
<ul style="list-style-type: none"> 突然電源が切れた 突然パソコンの画面になった 	オフタイマーで設定した時間になった	故障ではありません。引き続きテレビをご覧になる場合は、テレビ電源ボタンを押してもう一度インスタントテレビを起動してください。	「オフタイマーを設定する」(●▶ P.26) 「インスタントテレビを起動する」(●▶ P.22)
<ul style="list-style-type: none"> テレビ放送の映像に斑点や縞模様が見える テレビ放送の映像が揺れる 	自動車やバイク、高圧線、ヘア 드라이ヤーなどからの影響を受けている	設置場所を変えてみてください。	—

(注)：液晶は蛍光管を使用しており、寿命になると明るさが低下します。また、若干黄色くなることがあります。

音が聞こえない／変な音が聞こえる

症状	考えられる原因	対処方法	参照ページ
スピーカーから音が聞こえない	本製品のスピーカーの設定がオフになっている	リモコンの消音ボタンを押して、スピーカーオン／オフを切り換えてください。	「各部の名称と機能」(●▶ P.8)
	音量が最小になっている	メニュー画面が表示されていない状態で、音量ボタンで音量を調整してください。	「各部の名称と機能」(●▶ P.8)
	本製品にヘッドホンが接続されている	本製品にヘッドホンが接続されていると、スピーカーから音が出ません。ヘッドホンを抜いてください。	—
	外部入力の音声ケーブルが接続されていない	本製品および映像機器に音声ケーブルを正しく接続してください。	「外部映像機器を接続する」(●▶ P.28)
スピーカーからプツプツという雑音が聞こえる	本製品の近くで携帯電話、PHSなどの電波を発する装置を使用している。	故障ではありません。携帯電話、PHSを本製品から離してお使いになるか、使用をおやめください。	—

症状	考えられる原因	対処方法	参照ページ
入力切替時や電源投入時などに「プチッ」とノイズ音がする	切り換え直後はオーディオ回路の出力信号が不安定なため発生します。	故障ではありませんので、そのままお使いください。	—
チャンネル切替時に一瞬雑音が聞こえる	受信できないチャンネルを選択したため。	故障ではありませんので、そのままお使いください。	—

リモコンで操作できない

症状	考えられる原因	対処方法	参照ページ
リモコンで操作できない	リモコンの電池が切れている	リモコンの電池を交換してください。	☑『パソコンの準備』
	リモコンの電池の極性が逆になっている	電池の極性（＋）を正しい向きに入れてください。	☑『パソコンの準備』
	本製品の電源ケーブルが正しく接続されていない。	電源ケーブルを正しく奥まで確実に接続してください。	☑『パソコンの準備』
	リモコン受光部に蛍光灯などの強い照射光が当たっている	本製品の向き、設置場所を変えてください。	—
	リモコンの信号がリモコン受光部に届いてない	リモコンを受光部に正しく向けて操作してください。	—

Memo

FMV-DESKPOWER Tシリーズ
インスタントテレビ機能 取扱説明書

B6FH-2811-01-00

発行日 2004年10月
発行責任 富士通株式会社

Printed in Japan

- このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。
- 落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。